鹿児島県立鶴丸高等学校広報紙

好学愛知
自律敬愛
質実剛健

鶴信

第２５号　Ｈ１９．９．２５

鹿児島県立鶴丸高等学校
〒890-8502　鹿児島市薬師二丁目１番１号
TEL 099-251-7387 FAX 099-255-3433
http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/Tsurumaru/top.html

１０月の行事予定

10　月			
1	月	**後期始業式**, 文化祭準備期間 中掃除（4限カット）(45分授業木まで)	
2	火		大
3	㊌	文化祭代休日	学
4	木		入
5	金	文化祭準備 中掃除(30分) (1･2年全カット, 3年平常校時)	試
6	土	**文化祭**	セ
7	㊐		ン
8	㊊	体育の日	タ
9	火		―
10	水	実力考査時間割発表 学校安全の日	試
11	木		験
12	金	体育系部活動生健康診断	出
13	㊏	県民大学「湧勇」講座	願
14	㊐		
15	月	全校朝会	いじめ問題を考える週間
16	火		
17	水	**実力考査（1日目）** 1･2学年PTA	
18	木	**実力考査（2日目）**	
19	金	避難訓練　照度検査	
20	㊏	**1, 2年悠学講座　進研模試(3年)** スクールカウンセリング③ 大学生による学部学科紹介(1年) 第2回英検一次試験	宅
21	㊐	**進研模試(3年)**	習
22	月	学年朝会 生徒会立会演説会　生徒総会	時
23	火		間
24	水	1･2学年PTA欠席者会	調
25	木		査
26	金	1･2年進路講演会	
27	㊏	**全統模試(3年)** 県民大学「湧勇」講座	
28	㊐		
29	月	全校朝会	
30	火	ロードレース大会前健康診断	
31	水		

「大人しき鶴丸生」へ

進路指導課

鶴丸の教師として感じるこの上ない喜びの一つは、生徒諸君と「真剣に真面目に」語り合えるということです。生徒諸君が私たちに敬意をもって接してくれ、また私たちも皆さんをひとりの立派な人格者として心から尊重しているからこそ(即ち皆さんがそう認識される優れた人格を持っているからこそ)できる、実に高尚な営みだと考えます。

その関係の中で、先輩たちは自らの求める高い目標へ向けて努力をし、そして夢を実現してきました。もともと持っている資質や個性は異なる先輩たちでしたが、彼らが共通項として確実に持っていたもの、それこそ「人間力」でした。簡単に言えば、高校生としては十分に、「大人」としての思考・認識ができていたということです。

「大人」としての条件は、何よりも責任遂行能力です。自分に課された課題を達成するために、ある程度の自由や欲求を自ら規制して、それに取り組む力です。もちろん、高校生にとっての最も具体的な課題とは進路目標実現ということになります。先輩たちはその実現のために、ある者は携帯を解約し、ある者は土日・正月も必ず登校し、またある者は髪をバッサリ切りました。目標実現を惑わす誘惑を、自らの手で絶ったのです。だから合格したわけでもありませんが、この気持ちの強さが、彼らの必死の勉強や、大逆転を支えた大きな要因の一つになったことは間違いありません。

そんな彼らに、我々教師もいい加減な態度で接するような失礼なことができるはずはありません。常に真剣でした。自分の能力を振り絞って対応していました。皆さんの先輩たちは、そんな「大人」でした。

いわゆる「鶴丸の勝利の方程式」は、生徒一人ひとりにそのような資質があることを前提に作られています。単に「鶴丸」というブランドに頼り、自ら磨く努力をせず、刹那的な快楽に逃れるだけの者には、むしろ目標実現は困難になっていくでしょう。進路志望実現を願うなら、まず自分の生活態度を振り返ってみてください。服装、先生方や級友たちへの接し方、時間厳守の意識・・・。そして胸を張って「自分は真の大人だ」と言えた時、皆さんは真の目標実現のスタートラインに立ったことになるのです。

三年生はいよいよセンター試験出願です。一年生には文理選択が待っています。また二年生は、「鹿児島県の高校生は二年の秋から落ち込む」と言われるその時期を迎えます。全員にとって、一生を決するこの時期に、改めて自らの生活態度を問う五分間を設定することは、決して無駄なことではありません。

「大人し＝大人びていること」。古文の基礎単語の一つです。『源氏物語』等でも、人格の肯定的な評価の際に多用される言葉です。一人でも多くの「大人しき鶴丸生」の誕生を心から願っています。

第59回体育祭

体育祭前日、グランド状態はにわか雨の影響で、良好とは言えない状態のまま当日を迎えた。

しかし、皆の不安を吹き飛ばすかのように体育祭当日は、太陽が顔を出し最高の体育祭日和となった。なお当日は、朝7時から各部活動生が協力し合い、グランド、保護者席を万全の状態に整えてくれたことを忘れてはいけない。

午前八時二十分、九百五十二名の選手団は心地よい緊張感の中、吹奏楽部の軽やかな演奏に合わせて三年生を先頭に入場し、保護者や地域の方々など大勢の観客を前に、「蒼天鶴就～響き合う千鶴の鼓動～」のキャッチフレーズを具現化すべく競技に応援に持てる力を最大限に発揮した。

予選を突破した選手たちによる短・中距離走をはじめ、クラスで団結した「綱引き」や「学級対抗リレー」、女子の意地を見た「スーパーガール」、大接戦の「最後の決戦」など、どの競技も大変な盛り上がりを見せた。

毎年のことながら、勉強の合間の貴重な時間を使い、手間暇かけて作った衣装を着ての3年生の「ドリーム」ではこれから立ち向かって行く受験に向けて、気迫の伝わる決意表明がなされ、頼もしさを感じた。

また今年から、「マスゲーム」が1・2年生合同で行われることになったが練習期間も短い中で、1・2年生ともに観衆の前で最高の演技を披露し、大きな感動を呼んだ。

選手たちの活躍と同様に、応援団の活躍も忘れられない。猛暑日が続く夏の日差しの厳しい中、体育祭前日まで体育祭を盛り上げ成功させたいという思いを持ち続け、各学年を良くまとめてくれた。応援合戦演舞では会場中から拍手喝采が湧きおこり、観衆に大きな感動を与えてくれた。

激戦を制したのは、紅組2年生。2年生全員が一致団結し、優勝したことは自信につながったものと思う。

これからも学校の中核として鶴丸高校を牽引していってほしいこうして第59回の体育祭が大きな成果を収めて無事終了できたのも早くから準備をしてくれた生徒会を始め、生徒諸君が一丸となって主体的に取り組んでくれたおかげである。本当にありがとう。

来年度もさらにすばらしい体育祭になるように、日々自己研鑽に努めていこう。

第30回定期演奏会

八月十七日(金)、宝山ホールで第30回定期演奏会が催された。今年は三十回目という節目の年でもあり、OB・OGの参加はもちろんのこと、これまでに本校で教鞭をとられたことのある先生方をお招きして指揮していただくなど、記念すべき年を飾る様々な試みがなされた。

満席の会場は音楽部の優しいハーモニーから奏でられる校歌に包まれ幕を開けた。三年前は部員が一人であった音楽部は、今年九州大会出場を果たし、力強い歌声からは自信をも感じ取ることができた。

華麗なソロステージ、歴史の重みを感じさせるOBステージに続き、吹奏楽部の演奏に入ると会場では立ち見の観客が出るほどの超満員ぶりとなり、ステージはさらなる盛り上がりを見せた。今年惜しくも九州大会出場権を逃したものの、コンクール自由曲「こうもりセレクション」の演奏では、会場から割れんばかりの拍手と歓声があがり、彼らの音楽にかける熱意と思いが、十分に伝わってきた。

音楽とは本来競い合うものではないかもしれない。しかし、限られた時間の中で仲間達と共に同じ目標を共有する思いは他の部活動と何ら変わりはない。

さあ夏は終わった。全ての三年生がこれまでの部活動で経験した喜び、感動、そして何よりも悔しさを、活かすときは今しかない。

登下校時の安全確保について

9月に入り、見知らぬ人から小・中・高生が声をかけられるという事案が多発しています。登下校時の安全を確保するために次のことに注意しましょう。

①人気のない場所(特に夜道)を絶対に一人で通らない。

②自分の通学路を見直し、登下校中、万が一の時に駆け込める交番や「子ども110番の家」、商店等を把握しておく。

③帰りが遅くなる生徒は防犯ブザー等を携帯したり、家族に迎えに来てもらうなどする。

耐震工事のお知らせ

平成十九年度生徒館西側の耐震・大規模改修工事は八月八日(水)に入札が行われ、左記の工事業者に決まりました。

・建　築　㈱ダイサン
・電　気　㈱栄電社
・屋外設備　平井工業㈱
・屋内設備　友和設備工業㈱

また、工期は平成十九年八月十六日～平成二十年二月十五日までとなっています。

八月末から九月の三日までに仮囲い、生徒館工事区域の間仕切り設置(立入禁止)、現場事務所の設置等が終了し、体育祭後から、内部の解体、コンクリートの解体、耐震壁箇所のカッター等本格的に工事が始まっています。

外部足場も南面から西面まで完了し、今北面に取りかかっています。今年度は特に新館への音の影響を考慮し、防音シートを学校から要求しました。

今後の工事日程ですが、前半は取り壊し、ハツリ、耐震壁設置、配管設備、下地処理、屋上防水(手摺撤去)等騒音工事が続きますが、秋季休業等に集中して工事を進めるなど学校行事と見合わせながら行っていく方針です。

ただ、工事によっては昨年同様、停電・断水等、生徒・職員の皆さんに協力をお願いすることが多々あると思います。よろしくお願いします。

今年度末には、耐震補強された、新生生徒館が誕生します。それまで、改めてよろしくお願いします。

九月～十月の主な工事日程

・内部取り壊し　～九月三十日
・耐震壁アンカー打ち　十月　一日～
・屋内給排水設備撤去　～九月二二日
・屋内給排水配管　九月二四日～
・屋内電気設備撤去　～九月三十日